

地区だより

…………… 令和6年1月1日発行

# まつかわ

<地区人口と世帯数>

男 7,446人 女 7,157人  
計 14,603人  
世帯数：6,666世帯  
(12月1日現在)

2024

1月号

## 松川支所からのお知らせ

【編集発行】

福島市役所松川支所  
〒960-1241 福島市松川町字杉内33番地  
☎567-2111 ㊚537-2298

## 謹賀新年

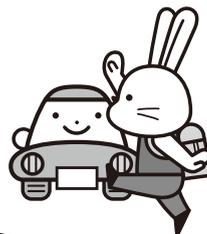
今年もよろしくお祈りします  
松川支所職員一同

### 交通安全功労者等表彰おめでとうございます！

令和5年10月11日(水)に第62回福島県交通安全県民大会が、11月10日(金)に第51回福島市交通安全市民大会が開催され、多年にわたり交通安全活動の推進と交通安全教育にご尽力されその功績が認められた皆様が表彰されました。

【表彰された皆様】

- 福島県交通対策協議会長(知事)表彰  
交通安全活動協力者 佐藤 慶雄 様(下川崎)  
優良交通安全事業体 福島市交通対策協議会松川支部松川分会 様
- 福島県警察本部長・福島県交通安全協会会長連名表彰  
交通安全功労者 渡辺 忠雄 様(金谷川)、伊藤 明子 様(金谷川)
- 福島市長表彰  
交通安全活動協力者 岩瀬 克夫 様(松川)、丹野 徳男 様(水原)
- 東北管区警察局長・東北交通安全協会会長連名表彰  
交通安全功労者 野地 新生 様(下川崎)
- 全日本交通安全協会会長表彰(交通荣誉章「緑十字銅章」)  
優良運転者 尾形 良延 様(金谷川)



### 冬の交通安全街頭啓発活動を実施しました!!

福島市交通対策協議会松川支部は、交通事故撲滅推進月間に合わせ、福島地区交通安全協会各支部、各交通安全母の会及び松川駐在所の協力のもと、11月30日(休)ファミリーマートAコープ松川店店頭において、反射材などを配布し交通事故防止を呼びかけました。日没が早まるこの時期は、交通事故が起きやすくなります。歩行者もドライバーも交通安全を心がけましょう。



### ~青少年健全育成功労表彰おめでとうございます~

11月17日(金)令和5年度福島県青少年育成県民会議が、11月24日(金)令和5年度福島市青少年健全育成推進大会が行われ、多年にわたり青少年の健全育成推進にご功績があった皆様が表彰されました。

【表彰された皆様】

- 福島県青少年健全育成県民会議会長表彰  
青少年団体・青少年育成団体の部 金谷川地区青少年健全育成推進会 様
- 福島市青少年育成功労者表彰  
青少年センター補導委員 植木 貞夫 様



金谷川地区青少年健全育成推進会  
副会長 佐々木親友 様



青少年センター補導委員  
植木貞夫 様

### ~福島県社会福祉大会 会長表彰おめでとうございます~

11月17日(金)パルセいいざかにおいて地域福祉の充実と発展を目指し第77回福島県社会福祉大会が開催され、その中で多年にわたり社会福祉事業に協力し功績の認められた方が表彰されました。

【表彰された皆様】

- 民生委員・児童委員として、在任期間15年以上で功績顕著な者



服部 宗作 様 加藤 昌永 様

# 松川学習センターからのお知らせ

【編集】福島市松川学習センター  
〒960-1241 福島市松川町字杉内33番地  
☎567-2323/567-2390  
☎567-2403

## 2024 謹賀新年 本年もよろしく申し上げます



### 短歌・俳句大会結果 ▶ 令和5年11月26日開催

#### 短歌部門

天賞  
あき家なる庭に白萩ほろほると  
夕べの道にも風運び来る  
小林千恵子

地賞  
これがもう終となるうか吾が肩を  
杖とし歩む夫との墓参  
古内恵代子

人賞  
わが庭の主役となりし金魚草  
名のみを春を彩り溢る  
安齋 節子

教育長賞  
雲間から顔のそかせる満月に  
諸手を挙げて庭に飛び出す  
國嶋 利子

短歌会長賞  
無言でも気まづくもない喜しなり  
飲めば雄弁われも付き合ふ  
荻野しげよ

民友新聞社賞  
暑かりしコロナの夏も逝かんとす  
庭の草生に透る虫の音  
菊地 イネ

短歌会奨励賞  
福島海が見せるか底ぢから  
処理水を吸い風評も吸い  
安齋 義雄

#### 俳句部門

天賞  
スマホとふ知識の壺やはや師走  
本田マサ子

地賞  
花手水なでゆく風や朝の古寺  
菊地 とみ

人賞  
秋祭の家紋提灯おもしろき  
渡辺チエ子

教育長賞  
核の水沖にて魚夫の汗混じる  
安齋 孝雄

俳句会長賞  
逆光の仮設信号秋草  
蒲倉 琴子

民報社賞  
大根干すたちまち朝日掴みたり  
佐藤 和子

俳句会奨励賞  
桐一葉発掘調査の新道路  
幡 恵美子

### 図書室からのお知らせ

#### ★おひざにだっこのおはなし会

1月はお休みです



#### ★おはなしロケット

対象：4歳以上～小学生まで  
日時：1月6日(土)  
午前10時30分～  
テーマ：「ドキドキ」

1月の休室日：毎週火曜日・1月1～3・8・31日

#### ふくしま読書の日

1月24日(水) 開室時間：午前9時～午後7時

図書室 ☎567-2403

### 《まつかわ幼稚園 3歳児保育のお知らせ》

まつかわ幼稚園では3歳児の体験保育を行います。  
まつかわ幼稚園で先生やお友達と一緒に遊びませんか？

日時：2月22日(休)  
午前9時30分～11時まで

問合せ・申込みは、まつかわ幼稚園  
(☎549-0557)へ

※随時、園児募集中。



### 移動図書館 しのぶ号巡回日程

1月22日(月)



金谷川小	下川崎小	松川小
10:00～10:50	13:00～13:40	14:30～15:00

### 松川の歴史紹介

## 地元を知ろう！“面白いぞ”松川の歴史

松川町文化財保存会会員 加藤 一郎

#### ⑯ 阿武隈川に架けられた有料の木橋「新川崎橋」

明治の中頃、阿武隈川に有料の橋があったことを知った。下川崎村の名主川崎太郎左衛門(上ノ内)が私財を投じて造ったものだという。橋は、旧安達町になるが、松川の隣町の話である。今となれば、「あった」ことを知る者はなく、対岸の町、旧飯野町の町史や地元の冊子に記されているだけとなった。

二本松から旧中村街道を経て浜通りに向かうには、下川崎の上ノ内宿から旧安達町の東北(とうぎだ)駅を通って、阿武隈川を渡らなければならない。旧中村街道は、浜通りと中通りを結ぶ重要な街道であり、江戸時代の後期には、下手度藩(旧月舘町の一部)の参勤交代の街道として利用された重要幹線であった。

ここには、東北の渡し(対岸の旧飯野町では「飯野の渡し」と呼ばれていた。)があった。渡しまでの道は山越えで険しく、冬の凍結時などは危険で困難を極めていた。通行の困苦を見かねた川崎太郎左衛門は、渡しの上流に橋を架けた。現在の飯野橋の真下あたりになる。橋は、雨井(天井)滝付近の露出した岩に穴を掘り、柱を立てて造った。幅2間半(約4.5m)、長さ33間(約60m)の木橋である。工事費は2755円75銭にもなり、日本銀行の資料によると、当時の1円の価値は現在の2万～3万円程度になるようだ。この橋は有料で、牛馬、荷車などの各種料金設定がなされ、人の場合は1人5厘(約100～150円)であった。

明治15年、橋は完成し、住民はこぞって渡り初めに参加し祝った。通行も便利になり、利用者も増えて、橋のためには茶屋などもできて賑わったと伝わっている。しかし、橋は2度の洪水に遭い、最初の破損は再建されたが、明治23年の阿武隈川大洪水で、木橋は跡形もなく流されてしまった。

その後、橋は再架橋されることなく、昭和11年に新飯野橋が出来るまで渡し船が利用されていた。平成12年3月には2代目となる新飯野橋が完成した。130年前、橋の下にある雨井滝付近に木橋があり、数年の間とはいえ、通行料を払って人々が賑やかに往来していたことをしっかりと記憶にとどめておきたいと思う。

川崎太郎左衛門の子孫「川崎新太郎氏」の話や菅野元雄著「上ノ内郷土史」、下川崎ふるさとづくり推進協議会発行「ふるさと探訪」、飯野町史を参考に記した。



現在の飯野橋と有料の木橋が架けられていた雨井滝付近